## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
川南町	下水道事業	漁業集落排水施設	_

#### 実施状況

			抜本的な改革の取組						
営化•	<b>広域化等</b>		民間	活用		現行の経営			
間譲渡	12-34 IC 47	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続			
						•			
F	営化・ 間譲渡	宮化・ 広域化等 間譲渡		日に 広域化等 指譲渡 おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おお	間譲渡 広域化等 指定管理者 包括的 PPP/PFI方式	間譲渡 広域化等 指定管理者 包括的 PPP/PFI方式 地方独立行政法			

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

漁業集落排水事業は、集落人口が1,000人に満たない地域で行われている事業で、現在も地域内人口の減少が続いている。この集落人口での事業経営は、大変厳しく、広域化等を行いたいが、沿岸部に位置する地域なため市街地から遠く、他事業と連携することもできない状況である。

加入率の向上も必要だが、それ以上に安定経営を行うための事業展開を協議する時期にきていると考えている。供用開始から30年程度経っており、施設や管路等の老朽化も進んできている。法適化を進めている状況であるが、大規模改修を行う前に、今後の方向性を見いだしていくつもりである。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
川南町	下水道事業	公共下水道	_

### 実施状況

事業廃止	民営化・	広域化等	民間活用		現行の経営		
于木光工	民間譲渡	に間譲渡 Дダルサ	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
							•

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

公共下水道の計画区域の人口では、町内住民の4分の1程度しかなく、独立採算を目指すには厳しい現状にある。  人口減少が顕著に表れている状況を見ると、中長期的に考えても飛躍的に改善されることは予想できない。近年、町  の施策として、中心市街地活性化の取組を行っており、今後の加入率増加に期待はしている。
また、法適化することにより、客観的な経営状況が見ることができ、少しでも経営改善に繋がれば良いと考えている。

# 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
川南町	水道事業	_	_

# 実施状況

事業廃止	民営化• 民間譲渡	広域化等		民間	活用		現行の経営
于未况正		四条旧书	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
		•					

取組事項			(水道事業	)広	域化等					
(実施類型)				(取組の概要)	(実施(予定)時期)					
実施済		経営統合	施設の 共同設置・利用				令和			
					   簡易水道2事業の法適化を行				4	
	施設管理	施設管理の 共同化	管理の一体化		うため、経営統合を実施した。		2	4	1	
実施予定			•				年	月	日	
(取組の効果額)					(取組の効果額内訳)					
-1		-150	百万円(年)	]	①維持管理費 年100					
					②建設改良費 年50					
		(取組の概要)		1	(検討状況・課題)					
検討中	$\Rightarrow$									